

2020年3月期決算説明資料
(決算短信の補足資料)

2020.6.30



カーリットホールディングス株式会社

CODE : 4275

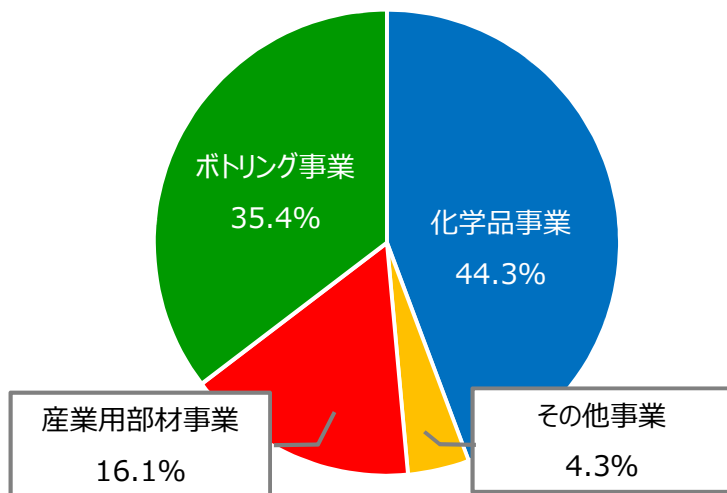
新型コロナウイルス感染症に感染された皆さまへ

世界各地で感染が拡大している新型コロナウイルス感染症により、亡くなられ方に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、引き続き闘病中の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

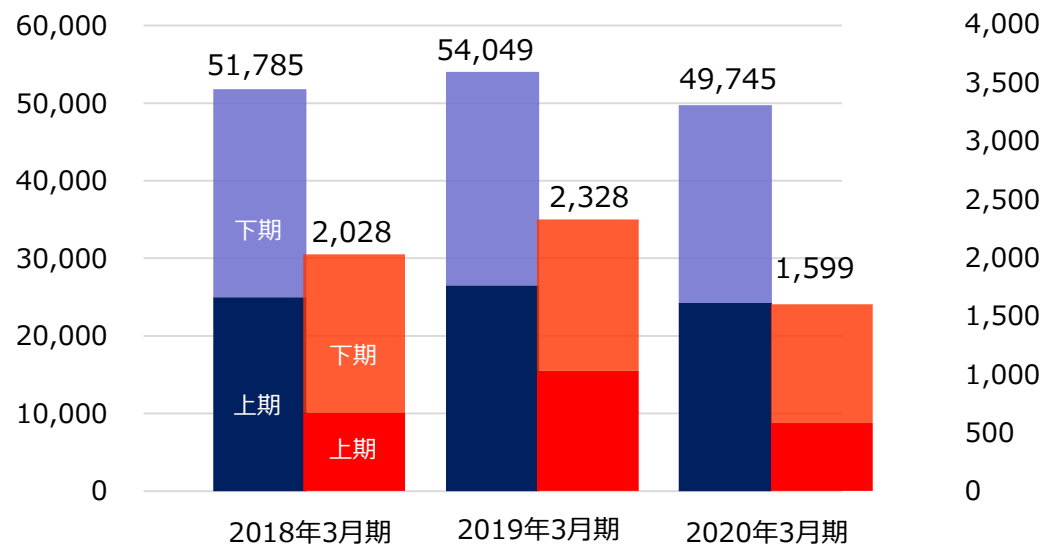
また、感染拡大防止に向けて不眠不休で奮闘されている政府および自治体と医療関係者の皆さまに心からの敬意を表します。

本 社	東京都中央区京橋一丁目17番10号	代表者	代表取締役社長 金子 洋文
創 業	1918年	設 立	2013年10月 1日
資本金	2,099,530,000円	従業員数	1,091名 (連結)
発行済株式数	24,050,000株 (1 単元100株)	単元株主数	30,181名

<2020年3月期 売上高構成比>



<売上高・営業利益推移>



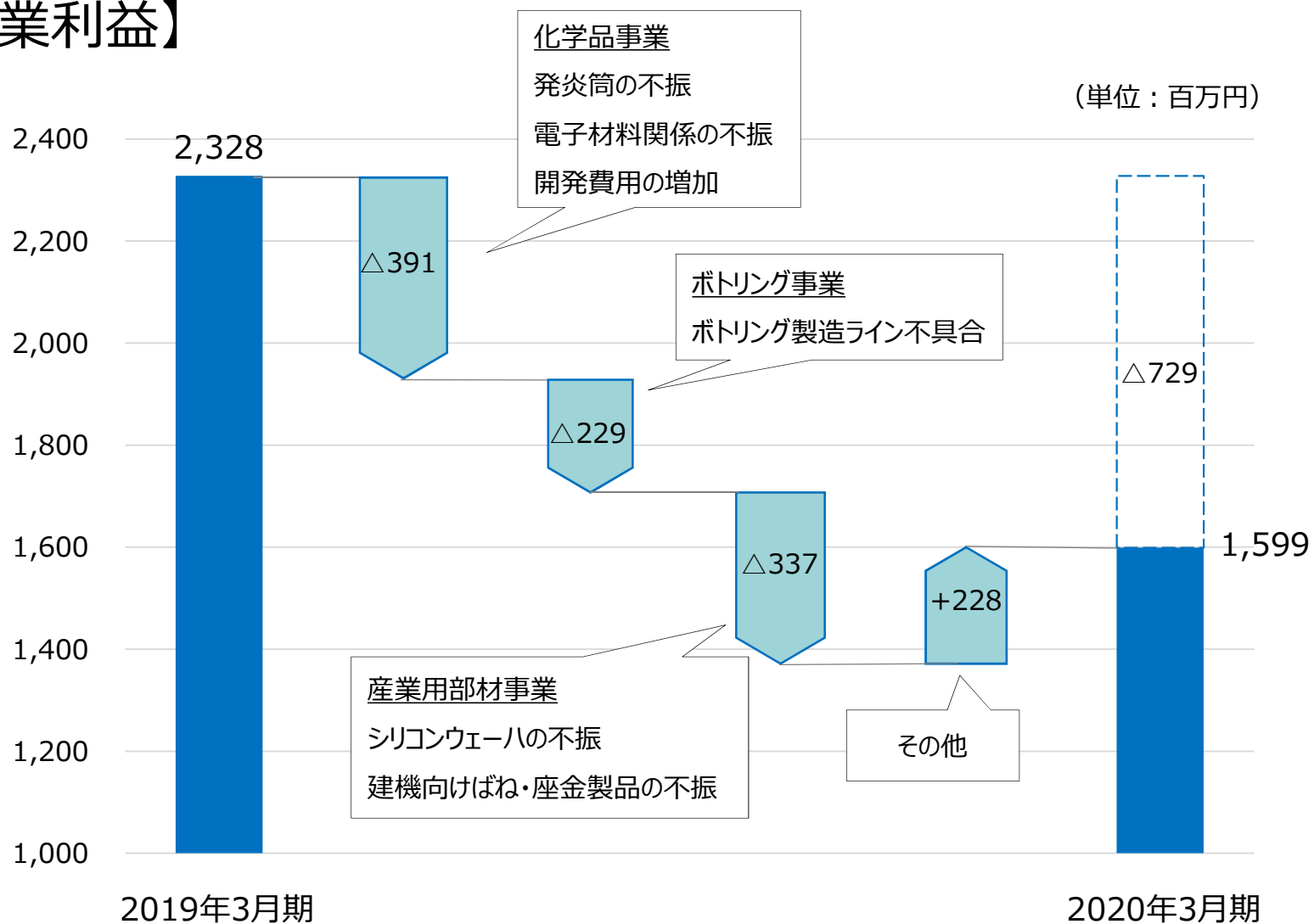
1. 2020年3月期 決算概要
2. 2021年3月期 通期見通し

2020年3月期 決算概要

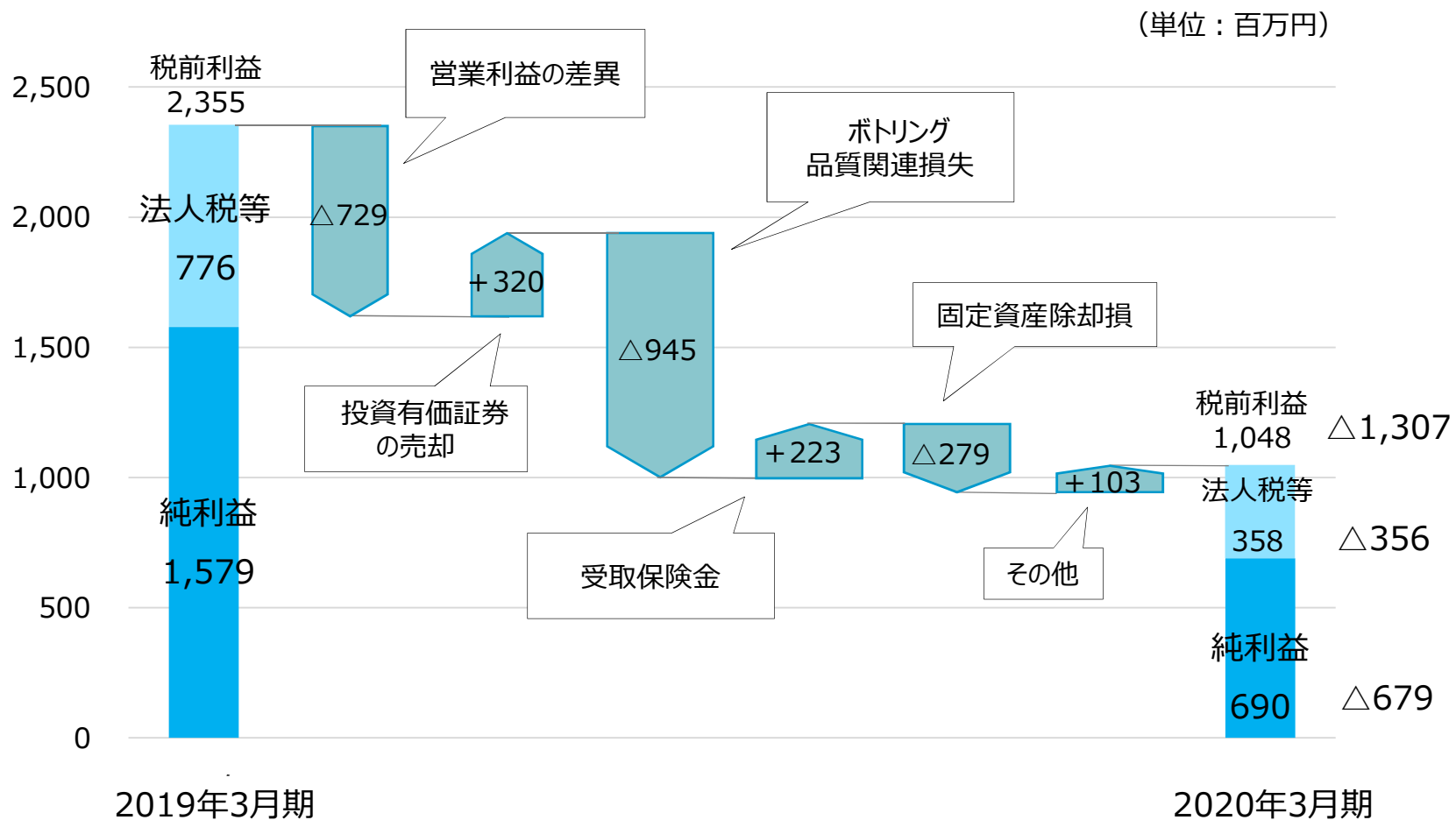
(単位：百万円)	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	差異 増減率	2020年3月期 計画
売上高	54,049	49,745	△4,303 △8.0%	50,000
売上原価	45,287	41,735	△3,552 △7.8%	
販売費及び一般管理費	6,432	6,411	△21 △0.3%	
営業利益	2,328	1,599	△729 △31.3%	1,750
経常利益	2,551	1,732	△819 △32.1%	1,900
純利益	1,579	690	△888 △56.3%	900

ボトリング製造ライン不具合に関連する諸施策の費用△945 受取保険金+233
 投資有価証券の売却+320 固定資産除却損△279

【営業利益】



【純利益】



(単位：百万円)	売上高			営業利益		
	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	差 異	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	差 異
化学品	23,629	22,027	△1,601	1,250	858	△391
ボトリング	19,617	17,591	△2,025	425	196	△229
産業用部材	9,056	8,005	△1,050	297	△40	△337
報告セグメント計	52,303	47,624	△4,678	1,972	1,015	△957
連結合計	54,049	49,745	△4,303	2,328	1,599	△729

	2019年 3月31日	2020年 3月31日	差異		2019年 3月31日	2020年 3月31日	差異
資産の部				負債の部			
現金及び預金	4,357	4,730	+ 372	支払手形及び買掛金	7,354	5,177	△2,177
受取手形及び売掛金	13,428	10,239	△3,188	有利子負債	10,557	9,566	△990
棚卸資産	4,591	4,461	△130	その他負債	9,048	7,971	△1,076
その他流動資産	842	1,108	+ 265	負債合計	26,960	22,715	△4,244
有形固定資産	21,245	20,542	△702	純資産の部			
無形固定資産	145	107	△38	株主資本	23,197	23,613	+ 415
投資その他の資産	9,101	7,735	△1,365	その他の包括利益 累計額等	3,555	2,596	△958
				純資産合計	26,752	26,209	△542
	53,712	48,924	△4,787	負債純資産合計	53,712	48,924	△4,787

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,848	2,899	+ 50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,832	△ 1,145	+ 687
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 953	△ 1,424	△ 471
現金及び現金同等物の増減額	63	336	+ 274
現金及び現金同等物の期末残高	4,286	4,622	+ 336

2021年3月期 通期見通し

【連結業績予想算定の前提】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響については、2021年3月期第2四半期までで想定しうる影響を織り込んでいますが、今後の動向次第では大きく変動する可能性があります。

＜見込まれる影響＞

新車販売台数の減少・車検の期限延長 ⇒自動車用緊急保安炎筒減販

テレワークの促進 ⇒紙需要の減少 ⇒パルプ漂白用塩素酸ナトリウム減販

⇒パソコン・通信機器の需要増 ⇒電子材料関係・シリコンウェーハ回復

⇒出張等費用の減少 ⇒販管費減少

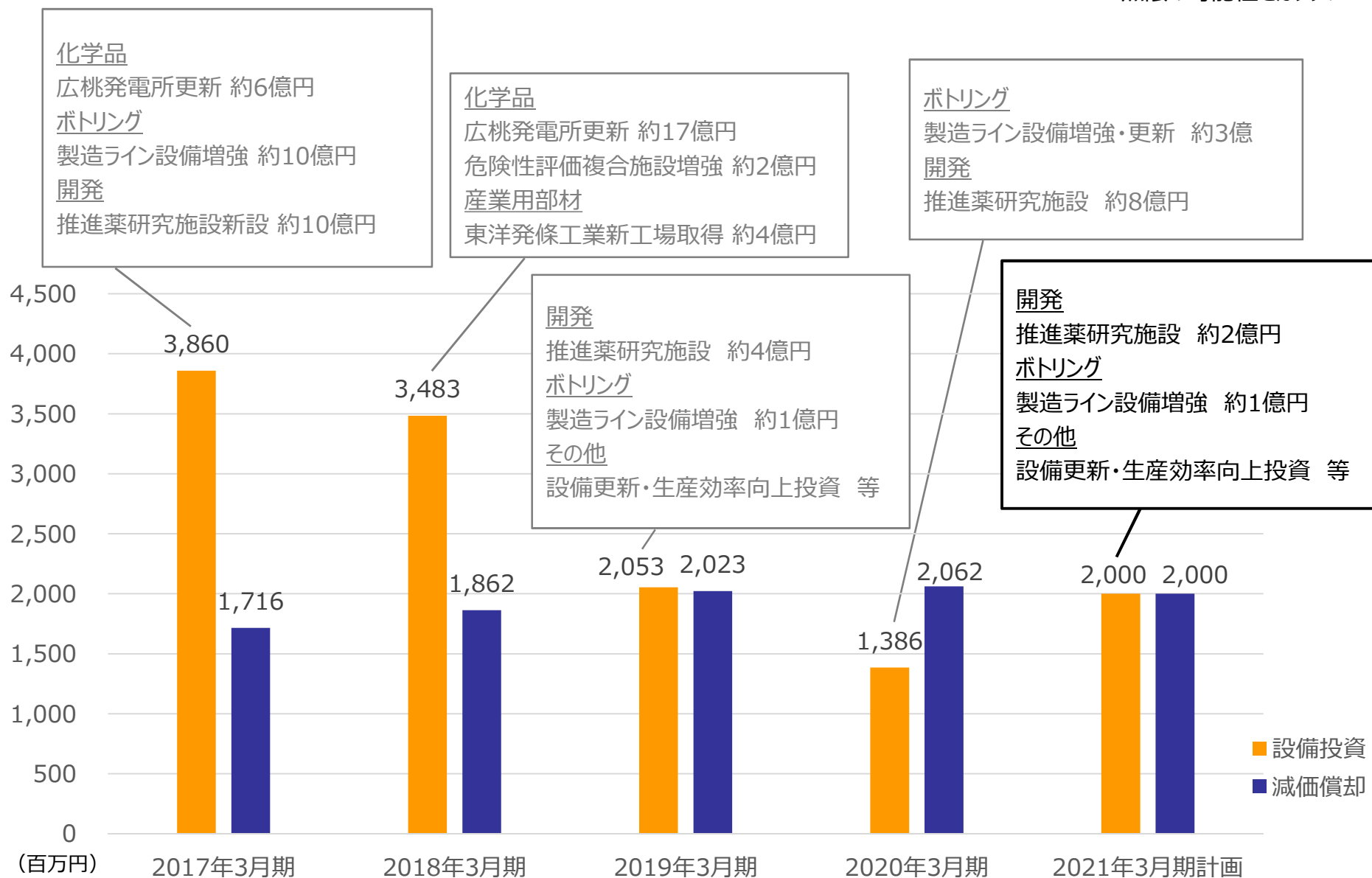
花火大会の中止 ⇒煙火関連減販

原油価格下落 ⇒三協実業販売単価下落

外出・出張自粛 ⇒コンビニ・自販機向けペットボトル飲料の需要低下

自動車・建機の販売低迷 ⇒ばね・座金製品減販

	2020年3月期 通期実績	2021年3月期 通期予想	差 異 増減率
売上高	49,745	47,000	△2,745 △5.5%
営業利益	1,599	1,500	△99 △6.2%
経常利益	1,732	1,600	△132 △7.6%
当期純利益	690	1,000	+310 +44.8%
配当（1株あたり）	12円	12円	



統合報告書「カーリットレポート」

<http://www.carlithd.co.jp/csr/report.html>

- トップコミットメント →P. 7～P.10
- 4つのマテリアリティ（重要課題） →P.11～P.12
 - ・安心・安全で生き活きとした職場環境づくり
 - ・信頼性・透明性・収益性のある経営基盤の強化
 - ・地域社会との共生
 - ・豊かな社会創造への貢献
- 中期経営計画「ワクワク21」 →P.13～P.14
- 企業価値向上に向けたESGへの取組み →P.17～P.18
- コーポレートガバナンス・コンプライアンス →P.19～P.20



新型コロナウイルス感染症拡大の不透明な状況が依然として継続しております。

これらの影響が当社の業績に及ぼす影響を、新体制下で慎重にかつ速やかに精査した上で、2021年3月期通期ならびにそれ以降の見通しについて改めて開示いたします。

IRに関するお問合せ先：

カーリットホールディングス株式会社
広報部

電話：03-6893-7060

メール：pr@carlit.co.jp

本資料は当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は決算データ・会社データについては断りのない場合は2020年3月31日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。